



医療法人 起愛会 宇佐病院広報誌

# ひだまり

2022.1.25 vol. 56

TAKE FREE



## 病院理念

宇佐病院は自然を愛し、人を愛し、地域に根ざし、精神保健・医療・福祉に貢献します。

## 基本方針

- ・ 緑と大気に包まれた心にゆとりのある精神科病院。
- ・ 明るく、温かい、愛の心を持つ医療の提供に努めます。
- ・ 全人的医療、包括医療、地域医療を目指します。
- ・ 患者様の権利擁護に努め、社会復帰への継続的な支援の提供を目指します。

# 院内TOPIX

## クリスマス会



全体行事としてクリスマス会は行っていませんが各病棟、工夫を凝らしたサンタが現れ、ゲームや出し物を一緒に楽しんでいただきました。



## 院内作品展



1年を通じて、作業療法の中でたくさんの素敵な作品が完成しました。今回は、その作品を展示して皆さんに観ていただきました。

患者様は自身の作った作品の出来栄を観たり、他の方が作った作品に挑戦しようと思われたりとゆっくり楽しんでいただきました。



## 医療安全研修会



今回、医療安全委員会主催の研修を必須研修として、状況を適切に伝えて相手の行動を的確に引き出すコミュニケーションツールであるS-BARについて学びました。

S-BARとは報告内容をSituation（状況）、Background（背景）、Assessment（アセスメント）、Recommendation（提案）に分け、順番を守ることで正確に情報を伝えるものです。

Situation（状況）では、誰（例：自身の氏名・部署）が誰（例：～医師、～看護師）に誰（例：患者様、患者様のご家族）の件かを伝えた上で何が起きているかを説明することが重要であり、短めにまとめることも必要とされています。

Background（背景）では、その症状や起きている事象の理由、至った経緯、状況について必要な情報を整理した上で伝える。

Assessment（アセスメント）では、状況を整理し、最も適切な方針を決定する。

Recommendation（提案）では、この状況において必要なものについて、何が求められていてどれだけの優先度で、どのような行動を取る必要があるか、を明確に提案することが重要となる。

受講後、受講内容に関する簡易テストや各部署専用の例題にも取り組み、日頃の業務に活かせる実践的な研修となりました。



# 日本精神科病院協会主催の 通信教育スタンダードコースを受講して

看護師 矢野 由美

当院では毎年各種研修に参加し、職員のスキルアップ、医療・看護の質の向上に努めています。

現在、当院では看護師2名が日本精神科病院協会主催の通信教育において、精神科の基本となるスタンダードコースを受講しています。テキスト学習し、全6回の問題出題形式や記述問題、看護観など提出し厳しく採点・評価されます。現在5回までの受講を終えました。

第1回では精神保健福祉の歴史や、精神科医療に関する法律を学び、改めて患者様の人権について考えることができました。精神保健福祉法の改正により、精神障がい者の人権擁護をより確かなものとし、社会復帰や地域生活支援を勧める働きが強くなっています。又、歴史を十分に理解することで現在の問題点、そしてこれから改善すべきことを考え、患者様のための医療・看護を行っていくことが大切だと感じました。

第2回では、心のしくみと働きについて学びました。最も興味深かったものは、ストレスについてです。ストレスは「人生の出来事」より「日常の苛立ち事」の方が病気の発症となり、ストレスとなる出来事そのものより、それに対して個人がどのような対処行動を取るか、の方が大きな意味を持つという事がわかりました。個人の解釈・行動を変えることで、問題を冷却化することが必要だと知りました。



第3回では、精神科疾患について詳しく学ぶ事ができました。特に認知症は多くの型があり、初期症状の違いもあるため十分に観察を行うことで早期に的確な治療を受けられるように関わっていく必要があると感じました。

第4回は、私たちに最も大切な精神科看護の基本、看護者の役割についてでした。精神疾患

を持つ患者を理解することからはじめ、患者が自分を価値ある存在として認め、病気である自分を受け入れられる様に支える。また生活の立て直しに向けて必要なサービスを活用することを動機づけることも必要で、患者の課題に共に取り組んでいくという姿勢が大切だとわかりました。

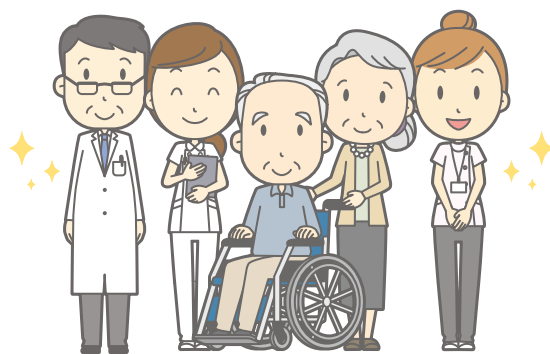


第5回では、精神科作業療法、栄養と食事について学び、患者様の社会復帰に向けての取り組み、精神状態や薬の副作用の影響により痩せや肥満が起こりやすい事がわかりました。

また、本来は病院見学や研修、グループ討議などを行っていましたが、コロナ禍という事でWebによるスクーリングが1日開催されました。

特別講義や全国から集まった受講生50名が小グループに分かれて、日常の臨床場面で問題となる共通課題について議論を交わしました。全国の病院から集まる事で多数の情報が得られ、知識を深める事が出来たので有意義な研修となりました。

残すところあと1回の受講ですが、この研修を生かし、患者様がより良い環境で治療を受け、自立や社会復帰に向けての活動につなげられる様に看護・援助していきたいと思えます。



県北では中津市山国町がかかしワールドで有名ですが、今回は豊後高田市田染でのかかしイベントを見に行きました。こちらのかかしも本家に劣らず、リアルなものばかりでした。最近では、収穫後の田んぼに限らず様々なところにかかしを飾っている場所が増え、ドキッとすることもあります。

皆さんの地域でも少し郊外に出るとそのような風景が見られるようになってきているのではないのでしょうか。

県北探訪だより  
豊後高田市  
「かかしイベント」



外来診療のご案内

2022年1月20日現在

診療科	時間帯		月	火	水	木	金	土
精神科	午前	初診	西森辰 □内巳	西筑平 □波川	西森辰 □内巳	西辰 □巳	西筑辰 □波巳 森(第1金以外)	—— (一部再診のみ)
		再診	西森辰 □内巳	西筑平 □波川	西森辰 □内巳	西辰 □巳	西筑辰 □波巳 森(第1金以外)	
	午後	再診	西筑辰 □波巳	西筑平 □波川	西森辰 □内巳	——	西筑辰 □波巳 森(第1金以外)	
心療内科	午前	初診・再診	小 関	——	小 関	——	小 関	——
	午後	再診	——	——	——	——	——	——

■受付・診療時間

午前/受付 8:30~11:00 診療 9:00~12:00  
午後/受付 13:00~16:00 診療 13:30~17:00

■休診日

木曜日午後・土曜日・日曜日・祝祭日  
※心療内科の休診日は別

■毎月2回、大分大学医学部の寺尾教授による診察があります(週末定)。詳細につきましては、受付窓口または外来担当者・相談員にお尋ねください。

編集後記

新型コロナウイルスが少し落ち着いてきたと思ったのも束の間で、今年に入り県内でも感染者数が増えてきておりますので感染対策・体調管理に気を付けましょう。

一日でも早く新型コロナウイルスが収束しますように願っています。

患者様、一人ひとりに最適な医療・ケアを目指します。

医療法人 起愛会 宇佐病院

診療科目/精神科・心療内科・内科

〒872-0102 大分県宇佐市大字南宇佐1655  
TEL 0978-37-0485(代) FAX 0978-37-0256

<http://www.usa-psy.com/>

E-mail: info@usa-psy.com

宇佐病院へのアクセス

- バスをご利用の方は「神宮前バス停」下車が便利です。
- 宇佐駅より神宮前バス停まで約10分、神宮前バス停より徒歩約5分

